

第77回 国民体育大会 千葉県代表選手選考基準

	競技名	選考基準	選考機関
1	陸上競技	<p>県体二部及び下記競技会の結果を基に選考する。</p> <p>(1) 第56回千葉県陸上競技記録会（第一次選考会）</p> <p>(2) 第75回高校総合体育大会（第二次選考会）</p> <p>(3) 第42回千葉県高校陸上競技記録会（第三次選考会）</p> <p>(4) 第68回全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会（第四次選考会）</p> <p>(5) 第75回千葉県陸上競技選手権大会（第五次選考会）</p> <p>(6) 第76回千葉県中学校総合体育大会陸上競技の部（第六次選考会）</p>	<p>強化委員会が推薦し、理事会で承認を得て決定する。</p>
2	水泳	<p>(1) 競泳 県体二部の結果により選考をする。国体種目に対し、各その制限に照らした上で選考する。ただし、水準に達しない者は選考会で上位になっても選ばれないことがある。</p> <p>(2) 水球 少年男子と女子種別とも、前年度9月以降に国体候補選手を選出し、合同練習を経て代表選考試合に参加をすること。※女子の大学生で公式戦と重なる場合は参加を免除する。</p> <p>(3) アーティスティックスイミング 県体二部の結果により選考する。</p> <p>(4) 飛込 県体二部の結果により選考する。</p> <p>(5) O W S 県体二部及び下記大会の結果により選考する。</p> <p>2022年6月5日 静岡お茶大会 南紀白浜扇ヶ浜OWS</p> <p>※5kmで1時間10分程度を参考とする</p> <p>※競泳の関東大会以上の大会における800m、1500mの記録を参考とする</p>	<p>競泳は(一社)千葉県水泳連盟選考委員によって行う。水球は(一社)千葉県水泳連盟水球委員会により、アーティスティックスイミングは(一社)千葉県水泳連盟アーティスティックスイミング委員会により、OWSはOWS委員会によって行う。</p>
3	サッカー	<p>国体候補選手を都度招集し、トレセン形式により選考する。</p>	<p>(公社)千葉県サッカー協会技術委員会</p>
4	テニス	<p>千葉県テニス協会HP参照</p>	
5	ボート	<p>(1) 今大会の出場者より選考する。少年種別については、シングルスカル種目で選考する。</p> <p>(2) 今大会の結果に基づき、千葉県ボート協会理事会・選考委員会において選考する。</p> <p>(3) 今大会優勝クルーを優先的に関東ブロック大会に派遣するが、選抜して派遣する場合もある。</p>	<p>千葉県ボート協会国体選手選考委員会</p>
6	ホッケー	<p>各種別とも、選考会により選抜チーム又は、単独チームを編成する。</p>	<p>千葉県ホッケー協会強化委員会</p>

7	ボクシング	<p>(1)成年男子・成年女子 男子はライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウェルター、ウェルター、ミドル、ライトヘビーの8階級でトーナメントを行い、任意の5階級の代表を国体選手選考委員会にて決定する。女子はフライ級の1階級でトーナメントを行い国体選手選考委員会にて決定する。選考には、国際大会・全国大会・関東大会・大学リーグ戦の実績、他県等の戦力も考慮する。</p> <p>(2)少年選考 前年度新人大会、関東選抜大会、本年度関東大会千葉県予選、関東大会、千葉県高等学校総合体育大会の結果をもとに、国体参加階級検討委員会を実施、本県、関東他都県の戦力を分析、全8階級中の国体参加5階級を検討、決定をする。</p>	国体選手選考委員会
8	バレーボール	県体二部の結果を基に選考をする。	千葉県バレーボール協会強化委員会
	ビーチバレー	県体二部の結果を基に選考をする。	千葉県バレーボール協会強化委員会
9	体操（成年種別）	全日本選手権及び昨年度全日本選手権、全日本学生選手権、ナショナル強化指定選手、全日本選手権トライアウトの成績、昨年度国体選考の結果、（本選考から過去1年以内）から強化委員会が総合的に判断し、常任委員会の同意を持って候補選手9名程度を選考する。	千葉県体操協会強化委員会 千葉県体操協会常任委員会
	体操（少年種別）	県体二部を最終選考会と位置付け、NHK杯、全日本選手権、全国高校選抜大会、県新人大会、高校関東県予選とジュニアナショナル強化指定選手、U18代表選手、U18トライアウトの成績（本選考会から過去1年前まで）を参考に、強化委員会が総合的に判断し、常任委員会の同意を持って候補選手9名程度を選考する。	千葉県体操協会強化委員会 千葉県体操協会常任委員会
	新体操	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国体候補選手は、女子7名である。</li> <li>・県体二部の成績を参考に強化委員会が総合的に判断し、常任委員会の同意を持って本大会に参加する選手を決定する。今大会が開催されない場合は、高校生代替大会・中学新人戦・高校新人戦・県ジュニア交歓大会・全国選抜大会・全日本新体操選手権大会・全日本新体操クラブ選手権大会・全日本新体操クラブ団体選手権大会を参考に強化委員会が総合的に判断し、常任委員会の同意を持って本大会に参加する選手を決定する。</li> </ul>	千葉県体操協会強化委員会 千葉県体操協会常任委員会
	トランポリン	県体二部の成績（派遣得点をクリアしたもの）を選考会議にて選考する。 派遣得点は男子50.0以上、女子46.0以上。	千葉県体操協会強化委員会 千葉県体操協会常任委員会

10	バスケットボール	<p>(1) 成年の部においては、トーナメント式優勝戦を実施し選手選考をする。また高校2年生（早生まれ以外）と高校3年生の中で成年の部に選出する場合は、千葉県高等学校総合体育大会バスケットボール大会を選手選考の参考とする。</p> <p>(2) 少年の部においては、選考会を実施し選手選考をする。</p>	千葉県バスケットボール協会競技力向上委員会
11	レスリング	<p>県体二部第1位の者を千葉県代表選手とする。各種別の人数は以下のとおりとする。 (成年男子6名・少年男子7名・女子2名)</p>	千葉県レスリング協会理事会
12	セーリング	<p>・参加申込締切日以前にナショナルチームに選抜された者は選考の際、参考にする。</p> <p>○成年男子・成年女子においては、県体二部及び下記の大会成績も選手選考時に参考とする。出場した大会がある場合は受付時に申告すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワールド大会</li> <li>・全日本大会</li> <li>・ナショナルチーム選考レース</li> </ul> <p>○東京湾選手権のリザルトで上位の選手（県体二部エントリー選手）を優先して選考会議に推薦する。2日目の東京湾選手権が中止になった場合、1日目のレース結果を参考にする。</p> <p>○少年男子・少年女子においては、県体二部及び下記の大会成績も選手選考時に参考とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度 関東高等学校選抜ヨット選手権大会</li> <li>・2022年度 稲毛ウィーク</li> <li>・2022年度 千葉県高等学校総合体育大会ヨット競技</li> <li>・2022年度 関東高等学校ヨット選手権大会</li> </ul>	千葉県セーリング連盟理事会
13	ウエイトリフティング	<p>&lt;成年男子&gt; 県体二部の結果に基づき、国体第一次候補選手選考及び関東ブロック大会参加選手を選考する。なお、本国体代表選手については、県体二部・関東ブロック大会・全国レベルの大会を加味し、関東ブロック大会終了後に決定する。</p> <p>&lt;女子&gt; 関東ブロック大会の選考はなく、国民体育大会の選考は日本ウエイトリフティング協会の書類選考となる。県体二部では、関東選手権大会の選考を行う。</p> <p>&lt;少年男子&gt; 県体二部で関東選手権大会の選考を行う。なお、本国体代表選手については、県体二部・関東選手権大会・全国高校総体等を加味し、関東ブロック大会終了後に決定する。</p>	千葉県ウエイトリフティング協会理事会

14	ハンドボール	<p>(1) 成年の部 選考会および関東学生春季リーグ戦の内容を総合的に選考し決定する。</p> <p>(2) 少年の部 1次選考を県高校新人大会、2次選考を関東高校予選大会、最終選考を県高校総体で行う。</p>	千葉県ハンドボール協会国体選考委員会で選手を選考し、常任理事会の承認を得る。
15	自転車競技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県体二部の成績により成年男子・少年男子・女子の国体候補選手を選考する。</li> <li>・ 関東大会及び全国大会の成績も選考の対象とする。</li> <li>・ 国体参加標準記録を設定する場合がある。</li> <li>・ 全日本選手権ロード・レース大会を国体ロード種目の選考レースに指定する。</li> <li>・ 選考対象選手は、本大会実施以前に2022年のJCF競技者登録の手続きを完了した者とする。</li> </ul>	千葉県自転車競技連盟選考委員会
16	ソフトテニス	<p><b>【成年男女】</b></p> <p>(ア) ダブルスは県体二部、男子上位4ペア、女子上位2ペアと千葉県ソフトテニス連盟主催の千葉県選手権上位入賞者及び強化委員会推薦(前回大会出場者、県外大会上位入賞者等)による選考会を行い決定する。</p> <p>(イ) シングルスは、本大会上位2名及びダブルス候補選手、強化委員会推薦(前回大会出場者、県外大会上位入賞者等)による選考会を行い決定する。</p> <p><b>【少年男女】</b></p> <p>関東大会県予選大会及び総合体育大会県予選の上位ペアを、関東大会・全国大会の結果</p>	千葉県ソフトテニス連盟強化委員会

17	卓球	<p>【成年種別】</p> <p>①代表選考試合で1位になった者は代表とする。</p> <p>②その他の代表については、本大会の結果と下記大会の成績を総合的に判断して選考準備委員会で決定する。</p> <p>選考対象とする大会…全日本大学総合卓球選手権大会、全日本実業団卓球選手権大会、全日本クラブ卓球選手権大会、全日本卓球選手権大会、全日本社会人卓球選手権大会、全日本学生選抜卓球選手権大会</p> <p>【少年種別】</p> <p>代表選手及び予備登録選手については県体二部の結果、内容及び以下の参考大会の結果から総合的に判断する。</p> <p>【参考とする大会】令和3年度千葉県高等学校新人体育大会 令和3年度全日本卓球選手権ジュニアの部（千葉県予選会を含む） 令和4年度関東高等学校体育大会（千葉県予選会を含む） 令和4年度千葉県高等学校総合体育大会</p>	千葉県卓球連盟選考準備委員会
18	軟式野球	県体二部の結果により、千葉県野球協会理事会において選考する。	千葉県野球協会理事会
19	相撲	県体二部、及び強化合宿の結果に基づき選考する。少年種別については、令和4年度関東高等学校相撲大会千葉県予選会個人無差別級の結果も参考とする。	千葉県相撲連盟強化部国体強化委員会
20	馬術	<p>(1)県体二部及び千葉県大会・日本馬術連盟公認競技会・国民体育大会(関東ブロック大会含む)・国際大会の成績を考慮して選考する。</p> <p>(2)尚、馬の頭数が限定されているので、馬との組み合わせも考慮される。</p>	千葉県馬術協会選考委員会

21	フェンシング	<p>少年の部にあつては、第1次選考会・千葉ジュニア・最終選考会ごとにポイントを定め、その合計点上位2名を国体代表選手、1名を補欠とする。</p> <p>もう1名は、東日本少年大会（東京都フェンシング協会主催、中学フルール）と関東大会（関東高等学校体育連盟主催）の大会結果、6月時点の日本フェンシング協会のカデ・ジュニアのFJEランキングを主な参考資料とし、千葉県フェンシング協会競技力向上委員会が推薦し選出する。ただし、推薦に値する選手がいない場合は、ポイント上位3名を選手、4人目を補欠とする。</p> <p>成年の部にあつては、第1次選考会・最終選考会ごとにポイントを定め、その合計点数上位3名を国体代表選手、1名を補欠とする。なお、アジア大会、世界選手権大会出場者については、当該種目の最高点を与えるが最低1回は県内選考会に出場すること。</p>	千葉県フェンシング協会理事会
22	柔道	<p>県体二部及び下記大会の結果に基づき選考する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉県高校新人柔道大会・全日本柔道選手権千葉県予選会</li> <li>・全日本女子柔道選手権大会千葉県予選会</li> <li>・千葉県柔道体重別選手権大会地区予選会・関東高等学校柔道大会千葉県予選会</li> <li>・千葉県高校総体柔道競技大会地区予選会・千葉県高校総体柔道競技大会</li> <li>・国民体育大会千葉県予選会地区予選</li> </ul>	千葉県柔道連盟選考委員会
23	ソフトボール	<p>(1) 成年の部においては、県体二部及び選手選考会も参考とし代表選手を選出する。選手選考会日程については、各チーム代表宛に連絡する。</p> <p>(2) 少年の部においては、新人大会・関東県予選・総体県予選より、代表選手を選出する。</p> <p>(3) (1)・(2) いずれも県選抜チームとし、選考は千葉県ソフトボール協会選手選考規定により、千葉県ソフトボール協会国体強化委員会にて選考する。</p>	千葉県ソフトボール協会国体強化委員会
24	バドミントン	千葉県バドミントン協会HP参照	

25	弓道	<p>(成年種別)</p> <p>1次選考 原則男子は5中以上 女子は4中以上を通過とする。</p> <p>2次選考 的中率男子70%、女子60%以上を通過とする。</p> <p>(但し選考人数の関係から上記に満たない場合も通過とすることがある)</p> <p>最終選考 2次選考会を通過した者により選考会を行い上位の中者から代表選手を選考する。</p> <p>(少年種別)</p> <p>最終選考 1次選考会を通過した者により選考会を行い上位の中者から代表選手を選考する。</p> <p>但し、過去3年間における県大会以上の入賞経験や団体戦を考慮したチーム編成となるように選考をする。</p>	千葉県弓道連盟国体選手選考委員会(会長、副会長、理事長、総務部長、国体部副部长、監督、高体連専門部委員長)
26	ライフル射撃	千葉県ライフル射撃協会HP参照	
27	剣道	県体二部の結果を基に選考をする。	千葉県剣道連盟国体選手選考委員会
28	ラグビーフットボール	千葉県ラグビーフットボール協会HP参照	
29	山岳	一般社団法人千葉県山岳・スポーツライミング協会HP参照。	
30	カヌー	県体二部の結果に基づき選考する。	千葉県カヌー協会県民大会第二部選考会議
31	アーチェリー	千葉県アーチェリー協会HP参照	

32	空手道	<p>○千葉県強化選手選考会(12月実施)          次年度の関東以上の上位大会へ出場希望する選手を確認。          強化選手選考会を受けていない選手は、関東以上の上位大会へ出場意思がないものとして以下の選考対象外となる。(選考会申込案内時に周知済)</p> <p>○1次選考会(県体二部兼千葉県空手道選手権大会)          ・組手競技 成年男子：軽量級・中量級・重量級 成年女子：軽量級・重量級          ・形競技 成年男子・成年女子</p> <p>○2次選考会(5月15日(土)予定)          ・組手          成年男子 軽量級・中量級・重量級・無差別級 各2名決定          成年女子 軽量級・重量級 各2名決定          ・形          成年男子 成年女子</p> <p>○最終選考会(関東空手道選手権大会・関東ブロック大会)</p> <p>○2次選考会(成年 形・組手)          ・1次選考会の優勝者は、関東空手道選手権大会・国民体育大会関東ブロック大会決定。          ・2位以下、競技力向上委員会推薦選手にて、関東選手権大会残り1枠を2次選考会で決定。          ・全日本空手道連盟行事等公欠と認められる有力な選手が不参加の場合、1位を含めた2次選考会を行う場合もある。          ・1次選考会にて圧倒的に力量の差が生じていると判断した場合は、1次選考会にて関東空手道選手権大会出場者2名を決定し、2次選考会は免除の場合もある。</p>	千葉県空手道連盟選考委員
33	銃剣道	県体二部の結果に基づき選考する。	千葉県銃剣道連盟選考委員
34	なぎなた	県体二部の結果に基づき選考する。	千葉県なぎなた連盟強化部
35	ボウリング	千葉県ボウリング連盟国体対策委員会において県体二部の結果に基づき審議し選考する。	千葉県ボウリング連盟運営会議



36	ゴルフ	<p>各種別とも選考会第1位を千葉県代表選手とする。</p> <p><b>【成年男子】</b></p> <p>他選手2名、補欠選手1名は選考会の成績及び千葉県アマチュアゴルフ選手権、日本アマチュアゴルフ選手権、関東アマチュアゴルフ選手権の成績を参考に選考する。</p> <p><b>【少年男子種別・女子種別】</b></p> <p>他選手2名、補欠選手1名は選考会の成績及びチームちば強化練習、千葉県ジュニア選手権、千葉県アマチュアゴルフ選手権、高等学校ゴルフ連盟中学高校大会、日本アマチュアゴルフ選手権、日本ジュニアゴルフ選手権、関東アマチュアゴルフ選手権、関東ジュニアゴルフ選手権、関東女子ゴルフ選手権の成績を参考に選考する。</p> <p>各種別とも理事長、国体対策ジュニア委員会、競技委員会の各正副委員長は、国体選手候補を推薦する枠を有する。</p>	千葉県アマチュアゴルフ協会国体対策ジュニア委員会
37	トライアスロン	県体二部の上位者から順次選出する。	千葉県トライアスロン連合理事会